

# 令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	60	学校名	仙台市立沖野小学校	校長名	堀越 俊秀
------	----	-----	-----------	-----	-------

- 1 取組のタイトル, テーマ  
「持続可能な社会を目指して ～私たちにできること～」



- 2 取組の紹介

## ①総合的な学習の時間での探究学習

グループごとにテーマを設定し、調べ学習を行いました。その後、Google スライドにまとめ、発表を行いました。発表会では、お互いの調べたことを共有し、さらに学びが深まりました。



発表の様子



目標14についてまとめたスライド

## ②外部講師をお呼びしての講話

ケンタロ・オノ氏（一般社団法人日本キリバス協会代表理事，前キリバス共和国名誉領事・大使顧問）をお呼びして、「地球温暖化による影響や将来，SDGs について，キリバスの生活や文化」について講話をいただきました。

キリバス共和国の現状や暮らす人々の抱える「国が沈んでしまうかもしれない。」という不安について紹介された後、地球温暖化の話に焦点を当てたお話でした。講師の方が高い熱量で、お話しして下さったことで、児童の心に響き、「地球のどこかで地球温暖化に苦しんでいる人がいる。」「自分たちには何ができるのだろうか。」と考える良い機会になりました。



- 3 取組の成果（児童生徒の変容）

「①総合的な学習の時間での探究学習」や「②外部講師をお呼びしての講話」を通して、現在、地球で様々な問題が起きている事を知りました。そして、持続可能な社会を作っていくためには、自分たちには何ができるのかという視点を持って、生活に生かしていこうとする態度を見取ることができました。学校生活の中でも、「キリバスの海に流れないようにゴミを拾いました!」と言ってゴミを拾う児童や「食品ロスを減らす!」と言って、残食が出ないようにおかわりする児童などがみられ、環境問題に対する意識の高まりを感じました。